|  |  |
| --- | --- |
| **20**（月） | なをっている－ |
|  | **ルカ23章28節、ヨハ21章15～18節**　イエスはもペテロに、「ヨハネのシモン。あなたはわたしをしていますか」とわれた。ペテロは、イエスがも「あなたはわたしをしていますか」とわれたので、をめてイエスにった。「よ、あなたはすべてをごじです。あなたは、があなたをしていることをっておられます。」イエスはにわれた。「わたしのをいなさい。(ヨハ21:17) |
|  | Remnantはをっているかがです。っているのではなく、っているときにになるからです。36でペテロは「にあるものをあげよう」といました。Remnantがつことはでしょうか。１つ、もなことがあります。りによってのがのにやぐらになるしいプラットフォームをりましょう。そして、ほかのをかすをらすしいりをりましょう。とじて、とじるアンテナをりましょう。２つ、もなことです。Remnantはをしながら、みことばでえをつけしましょう。とにするをんで、キリストでえをしましょう。をしてしましょう。をして、みことば、り、のれにりましょう。すると、ただ、、のえをけます。３つ、もなことです。はRemnantに、からえられると５つの(、、、、)のえをえてくださいます。Remnantはどんながあっても、れたり、だまされたりするがありません。、りによってがえられるとえとをめましょう。 |
|  | 、なをっているRemnantになりますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.01.11.現職教師修練会2講 |

|  |  |
| --- | --- |
| **21**（火） | がえてくださるのえ |
|  | **ロマ8章1～11節**　なぜなら、キリスト・イエスにあるいのちののが、とのからあなたをしたからです。(2) |
|  | Remnantはがえてくださるのえをけましょう。そのためには、ずをれた3、6、11からけさなければなりません。しかし、それはたちのではです。それゆえ、なの、キリストをえてくださいました。キリストによってつのことをえることができます。１つ、\*をえることができます。は、がにしているところです。すべてのは、をれたとによってだけがるにしています。キリストによってだけ、いのちののにることができます。Remnant７もがわっていたのでがかされるのをました。２つ、をえることができます。Remnant７のは、どもになをえました。Remnant７をして、のがわりました。３つ、をえることができます。のがのにやぐらとなり、のとのをいてくださるようにとりましょう。このりので、Remnantのすべてのをがえてくださいます。すべてのはをれたとのからけすことができません。Remnantがこのをって、キリストのをるなら、がすべてのをかすとしてててくださるでしょう。\*：にそのがするがどこかということです。 |
|  | 、キリストのなをりますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.05.19.1部 |

|  |  |
| --- | --- |
| **22**（水） | にえられるのの |
|  | **ロマ8章31～39節**　いところにあるものも、いところにあるものも、そのほかのどんなも、たちのキリスト・イエスにあるのから、たちをきすことはできません。(39) |
|  | これからますます、わざわいはもっとになります。このわざわいは、をれた3、6、11からまりました。そのときからまって、もにをしてわざわいがきています。このようなとき、Remnantがすることがあります。１つ、まりをにしましょう。13、16、19で、パウロはくごとににって、ぺきなのきをけました。がふさがったときも、ちんだり、あせっていたりせずに、ターニングポイントをつけしました。そして、くごとにマルコののでこったのきをそのままわって、をやして、をかしました。２つ、ミッションをにしましょう。のがのにやぐらになり、たちのとのをいておられます。このことにするをってりましょう。３つ、えをにしましょう。Remnantはなミッションをって、、、にしましょう。すると、がねてるようになって、そのにえをあげることができるようになります。また、があればえをつけて、がじたらして、がたらにするようになります。Remnantは、からけたを、わざわいにあっているにえるになるようにとりましょう。 |
|  | 、わざわいにあっているに、キリストのをえるになりますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.05.19.2部 |

|  |  |
| --- | --- |
| **23**（木） | のみことばである |
|  | **Ⅱテモ3章16～17節**　はすべてのによるもので、えとめととののためにです。のがすべてのいきにふさわしく、にえられたとなるためです。 |
|  | のみことばのは、たちをおうとされるのしるべです。このしるべは、キリストです。Remnantがキリストをって、りでわうとき、きがこりめます。このキリストとは、どんななのでしょうか。１つに、キリストはサタンをぼされたです。には、がごもってのをむ、そのがサタンのわざをちってたちをうイエス・キリストだとされています。このがしました。ですから、キリストのではサタンはぶるぶるえます。２つ、イエス・キリストのをじるにのどもになるがえられるとにしてくださいました。のどもになれば、どものとイエス・キリストののがえられます。３つ、キリストによってのがされます。、のはをれてサタンににされています。こののににうのであるキリストをえましょう。キリストのでは、サタンがひざまずいてげます。Remnantはにをませば、と、、のためにりましょう。すべてのをおうとされるのしるべに、ずっとついてきましょう。ある、Remnantにのしるべがされるでしょう。 |
|  | 、なしるべをって、りでわいますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2023.11.28.237火曜弟子訓練1講 |

|  |  |
| --- | --- |
| **24**（金） | はのをにされている |
|  | **ヘブ11章1～6節**　さて、は、んでいることをし、にえないものをさせるものです。のたちは、このによってされました。(1-2) |
|  | はにえないのをにされています。しかし、サタンはのかたちとしてされたがのをることができないようにだましています。にえるなだけかるようにさせて、ネフィリムをこしています。Remnantがのをからなければどうなるのでしょうか。１つ、イスラエルのようになります。イスラエルのは、かったのですが、をくりませんでした。そして、もりませんでした。サタンとは、いがのようになろうとしてしたです。のがサタンのにだまされ、のようになろうとして、にになりをれたのがです。このをからないから、キリストといもからないのです。２つ、その、になってしまいました。サタンのいどおりに、い、をしています。３つ、をえるをしました。なく、はイスラエルを、、としてにられました。ここにをっているをにって、をえるようにされました。Remnantは、のをわうりをめましょう。、、に、みことばをってにするをてばいのです。そのとき、Remnantはすべてがやされて、もけるでしょう。 |
|  | 、のをるRemnantになりますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2023.11.28.237火曜弟子訓練2講 |

|  |  |
| --- | --- |
| **25**（土） | はみことばをわれる |
|  | **ヘブ4章12節**　のことばはきていて、があり、のよりもく、たましいと、とをけるまでにしき、のいやはかりごとをけることができます。 |
|  | がもにておられることがみことばです。Remnantは、みことばをしてほかのをけてあげましょう。のがかれるにっていることができるようにけてあげましょう。どのようにすればいのでしょうか。１つ、みことばは、がりしたものではありません。ただのをけたがからえてもらったのです。のみことばは、もにいています。このみことばがRemnantににればいのです。２つ、みことばをしましょう。みことばをできないは、いどもとじです。のいのちのみことばがりでできるとき、になります。このみことばをるは、のをみことばのにるようになります。そしてなをることができます。３つ、みことばがのにれます。のみことばは、にちることがありません。にきて、たちののでいています。Remnantは、みことばがあちこちにこるようにりましょう。そして、がみことばのになるようにりましょう。きているのみことばがのあちこちにえられるとき、んでいるすべてのがかされます。このようなきがRemnantがいるすべてのにこるでしょう。 |
|  | 、がわれるみことばをするRemnantになりますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2023.11.28.237火曜弟子訓練3講 |